



BricsCAD®

テンプレートの作成

～画層・ブロックの作成とテンプレート保存～



HEXAGON



Bricsys®

目次

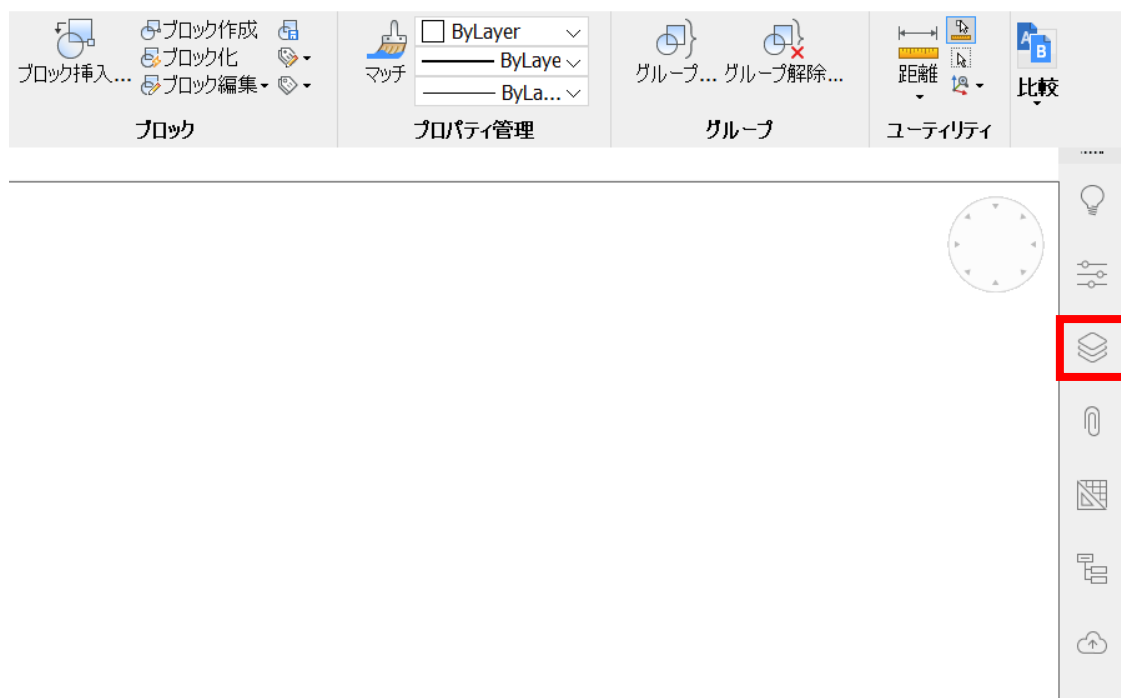
画層の設定	3
ブロック作成	5
テンプレート登録	11

画層の設定

BricsCADを起動し、[開始]-[新しい図面]をクリックして新規図面を作成します。



画面が切り替わったら、画面右側の[画層]をクリックします。



現在登録されている画層が表示されます。

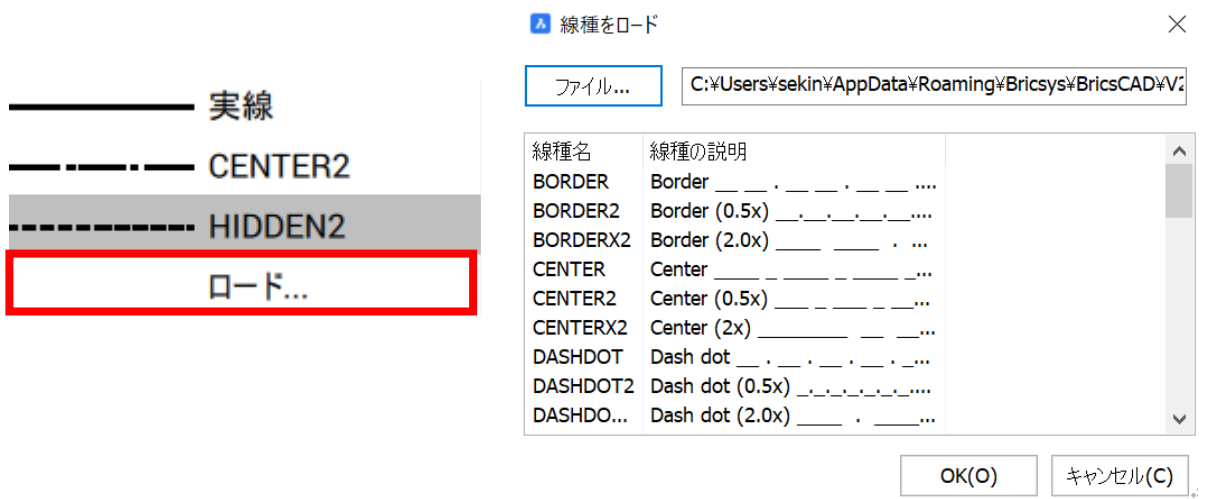
[画層を追加]をクリックして画層を追加していきます。



下記のように画層を追加し、設定します。

▶	💡	✖	🔒	名前	色	線種	線の太さ
▶	💡	✖	🔒	0	White	実線	デフォルト
	💡	✖	🔒	基準線	Red	CENTER2	デフォルト
	💡	✖	🔒	実線	White	実線	デフォルト
	💡	✖	🔒	寸法	Green	実線	デフォルト
	💡	✖	🔒	破線	8	HIDDEN2	デフォルト

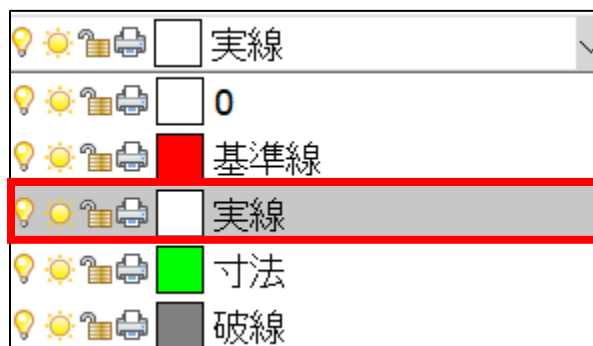
線種に使用したいものが無い場合は、[ロード]をクリックして必要なものを読み込みます。



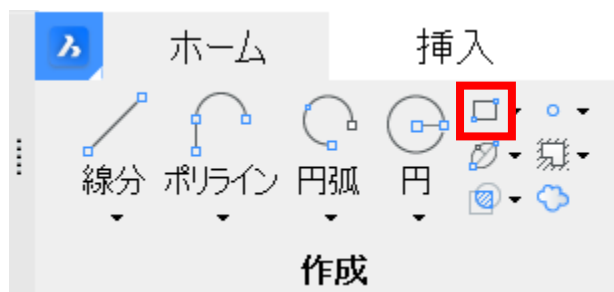
画層の設定が終わったら、画面右側の[画層]をクリックして一覧を閉じます。

ブロック作成

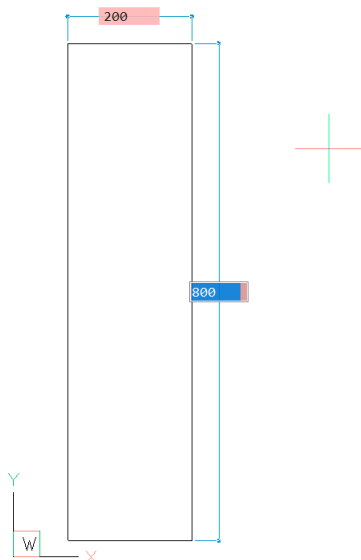
よく使う図形をグループ化し、ブロックとして作成していきます。
画層を「実線」に切り替えます。



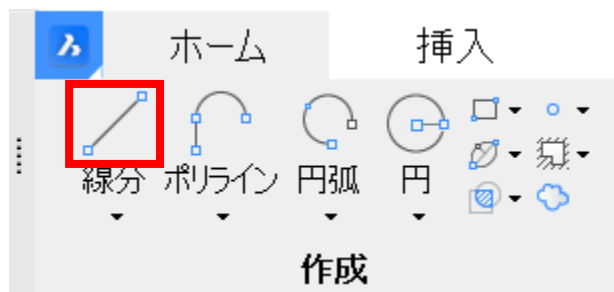
[ホーム]-[作成]-[長方形]を実行します。



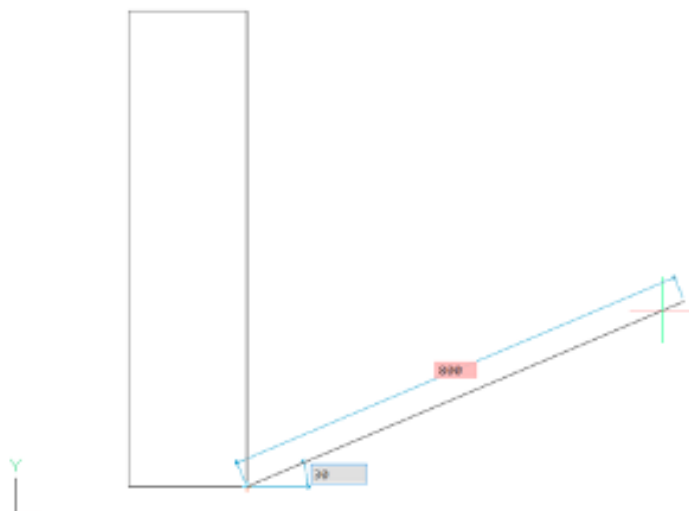
画面の任意の場所でクリックし、カーソルを動かしたらキーボードで「200 Tab 800」と入力し、Enterキーで確定します。



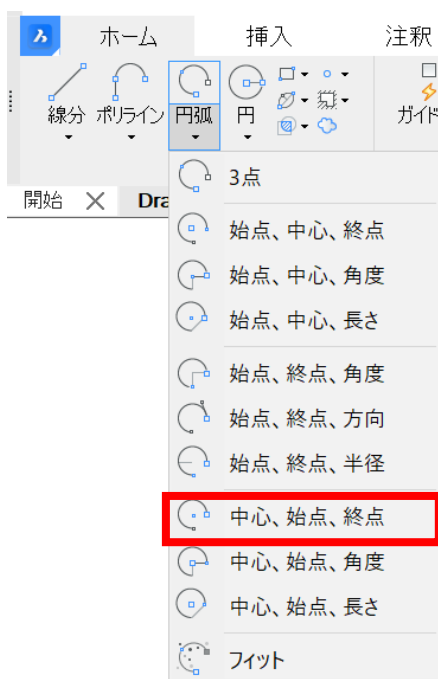
[ホーム]-[作成]-[線分]を実行します。



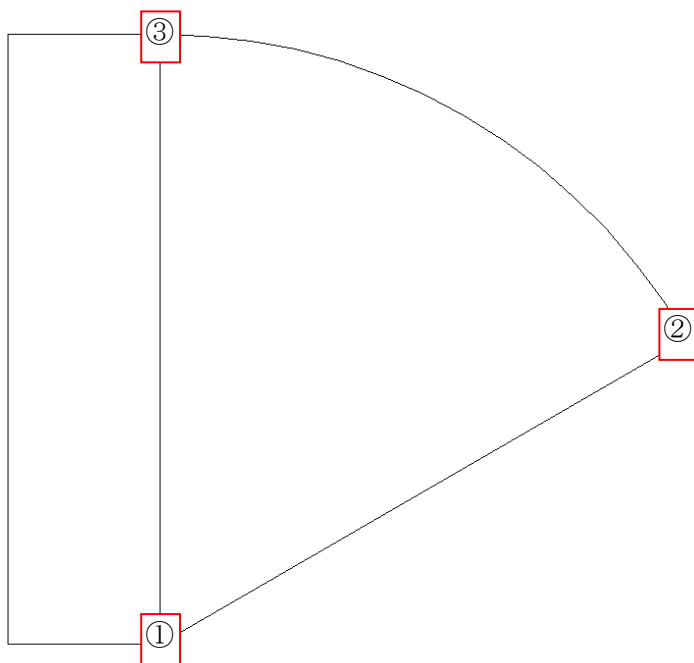
長方形の右下の点をクリックし、カーソルを動かしたらキーボードで「800 Tab 30」と入力し、Enterキーを二回押して確定します。



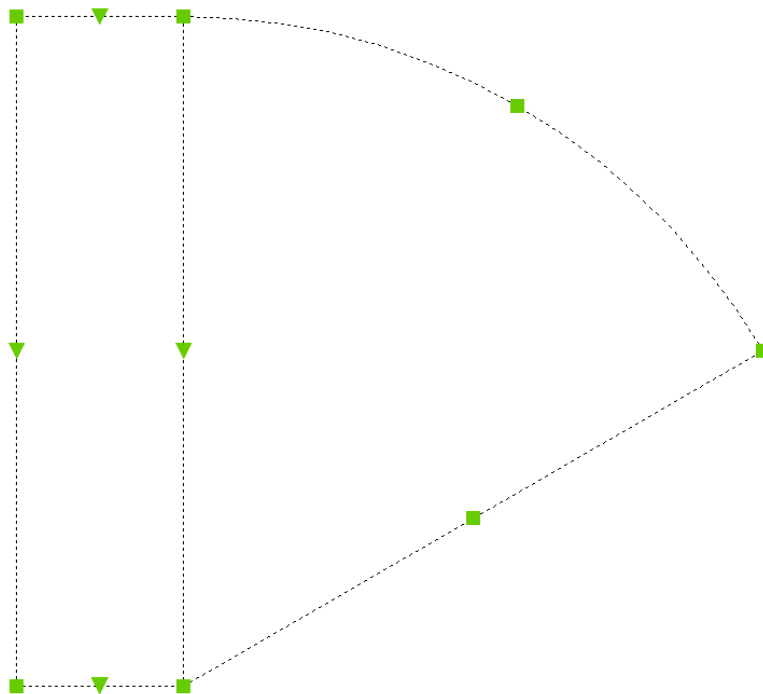
[ホーム]-[作成]-[円弧]-[中心、始点、終点]を実行します。



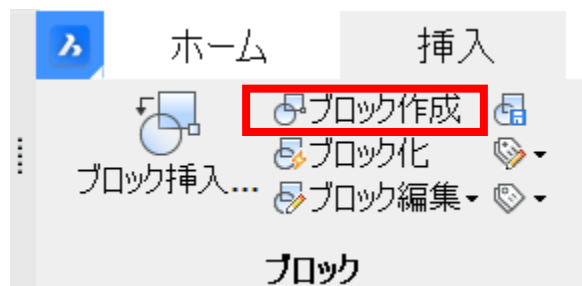
下記の順番でクリックし、円弧を作成します。



これでブロックに登録する図形が描けました。
ブロックに登録するために図形全体を選択します。



[挿入]-[ブロック]-[ブロック作成]を実行します。



ブロック定義の画面が出てくるので、まず名前を入力します。
次に[基点を選択]をクリックし、挿入基点を決めます。

ブロック定義 ×

名前

ドア

説明

適宜入力

基点 **図形** *3 個の図形が選択されました* **動作**

画面上を指示 画面上を指示 異尺度対応

基点を選択 図形を選択 レイアウトへのブロック適応

X: 保持 均一尺度

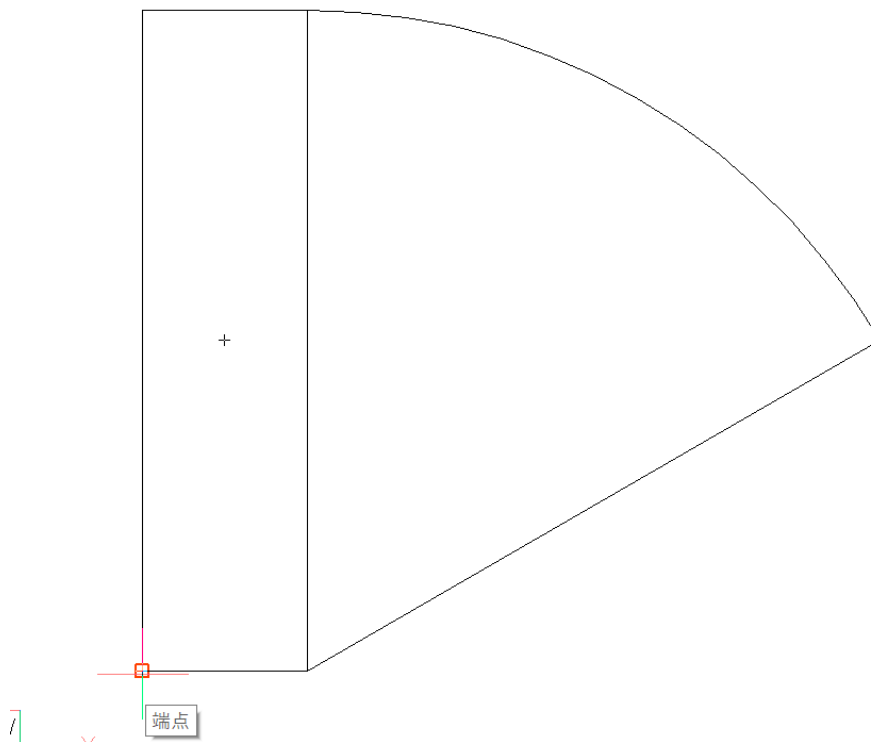
Y: ブロックへ変換 分解可能

Z: 削除

ブロック単位

ミリメートル

長方形の左下の点をクリックします。

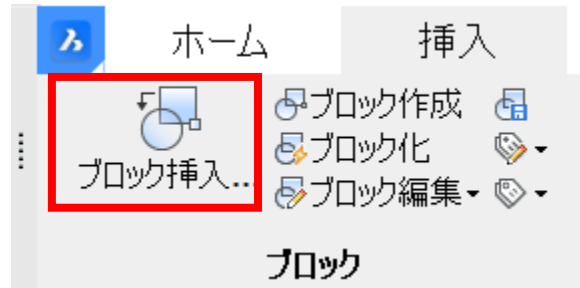


現在の図形は不要なので、[削除]を選択し、[OK]で完了します。

X: 0	<input type="radio"/> 保持	ブロック単位 ミリメートル	
Y: 0	<input type="radio"/> ブロックへ変換		
Z: 0	<input checked="" type="radio"/> 削除		
		<input type="button" value="OK(O)"/>	<input type="button" value="キャンセル(C)"/>

オブジェクトが削除され、図形がブロックとして登録されました。

登録したブロックは、[挿入]-[ブロック]-[ブロック挿入]から確認することができます。



ブロック挿入

名前

パス

ガイドを挿入
 挿入にガイドカーブを使用

挿入位置 画面上を指示

X
Y
Z

尺度 画面上を指示

X
Y
Z

均一尺度

回転 画面上を指示

角度

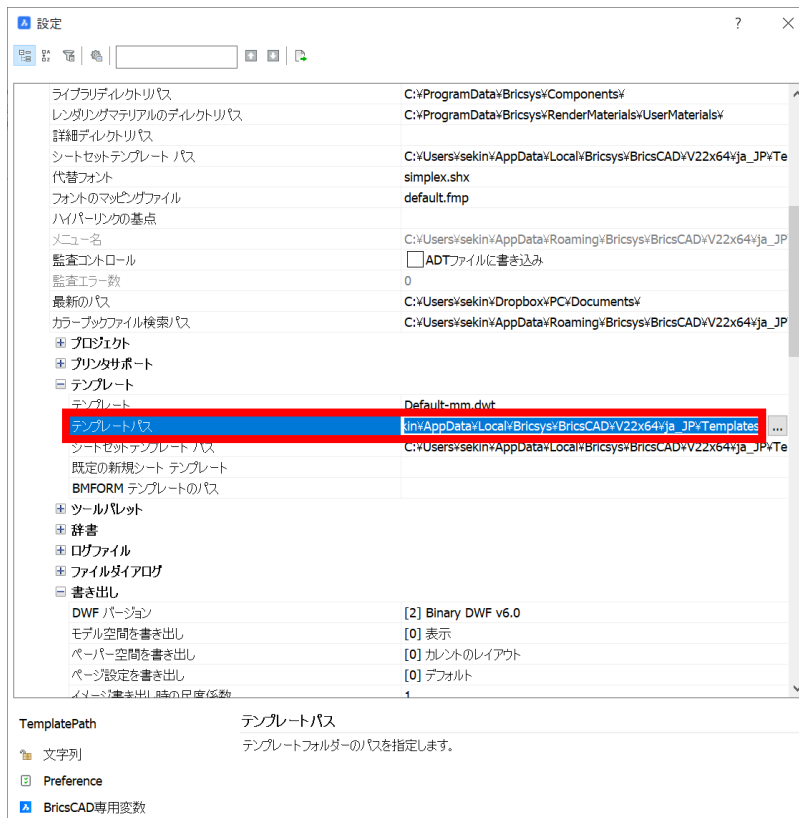
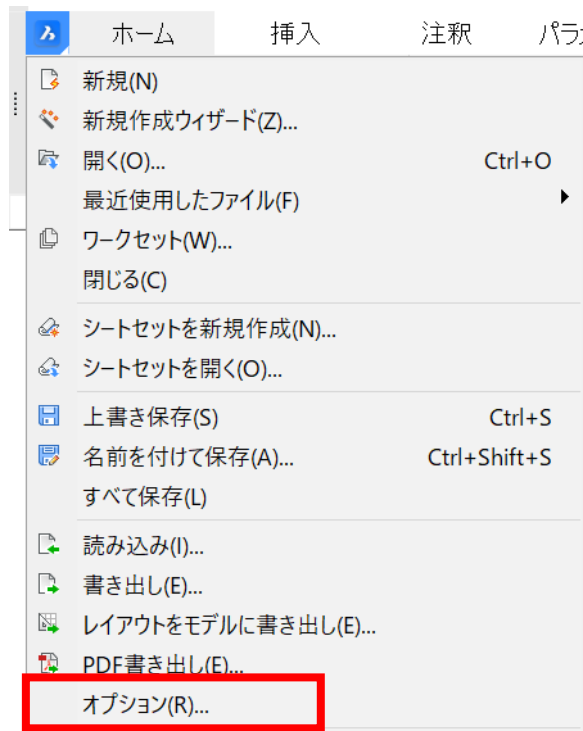
ブロック単位

単位
係数

分解

テンプレート登録

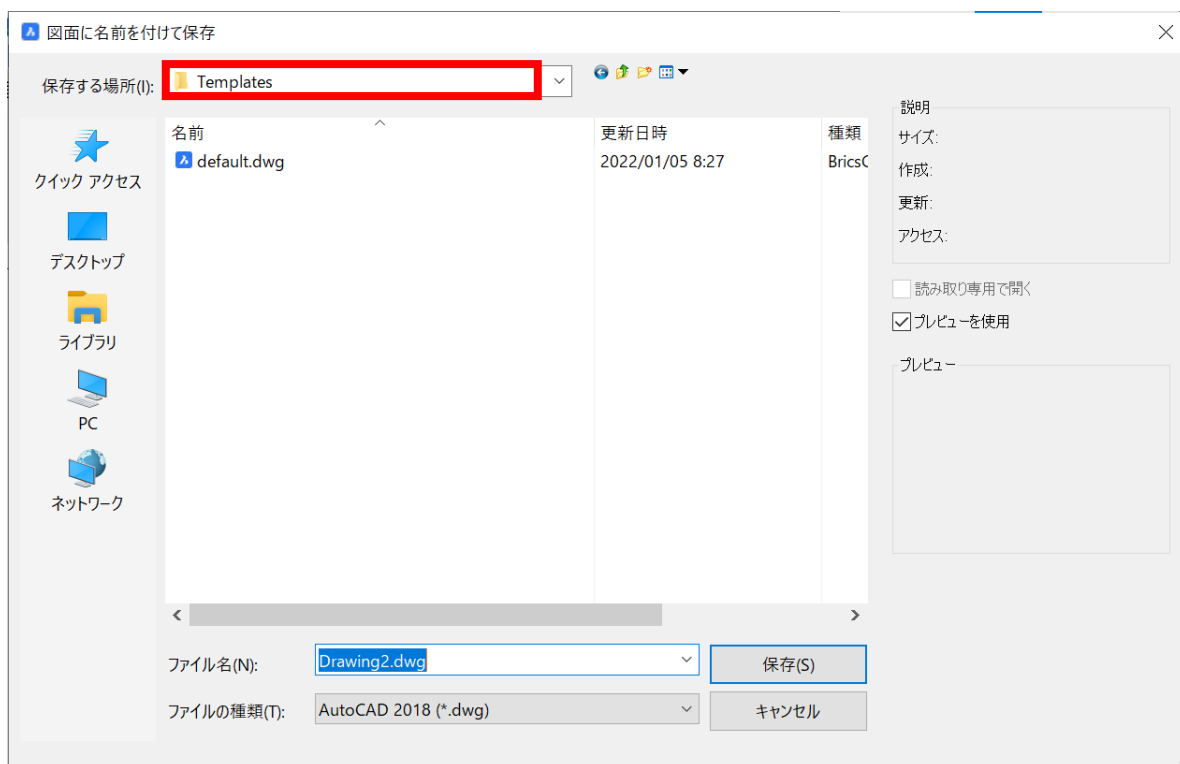
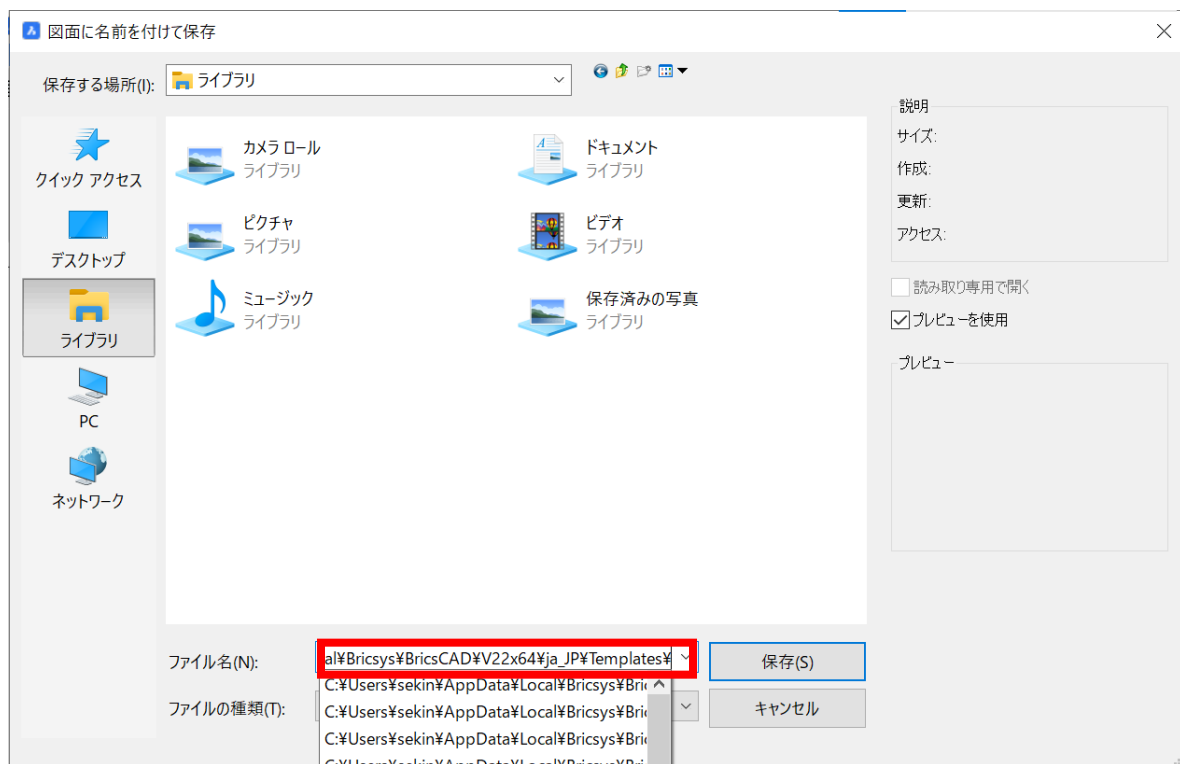
今まで作成した画層、ブロックをテンプレートとして保存します。
まず、保存場所のパスをコピー(Ctrl+C)しておきます。



[名前を付けて保存]を実行します。



ファイル名に先ほどコピーしたテンプレートパスを貼り付け、Enterキーを押すと、保存場所が切り替わります。



ファイルの種類を「図面テンプレート」に切り替え、ファイル名を入力し保存します。

ファイル名(N):	<input type="text" value="サンプル"/>	<input type="button" value="保存(S)"/>
ファイルの種類(T):	<input type="text" value="図面テンプレート (*.dwt)"/>	<input type="button" value="キャンセル"/>

これでテンプレートの作成が完了となります。